

目次

まえがき	2
モダンなWeb開発の基礎	3
あとがき	6

まえがき

「イエナリ」は、とある会社の新卒の有志メンバーがネタを持ち寄って作成している技術同人誌です。本書は複数の著者によるアンソロジー本となっており、章ごとに異なる著者が独立した内容を書いています。

イエナリでは、内容についてのテーマ設定はおこなわず、各著者それぞれが自由に好きなことを書いてよいことにしています。そのため、今回もさまざまな内容が集まっています。お好みの順序で自由にお読みください。

免責次項

本書に記載された内容は、情報の提供のみを目的としています。これらの情報の運用は、ご自身の責任と判断によって行なってください。情報の運用の結果について、著者は責任を負わないものとします。

商標・登録商標について

本書に登場するシステムや製品などの名称は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では©や®、™ の表記を省略している場合があります。

モダンなWeb開発の基礎

著者（SNS）

第1章 はじめに

今日のWeb開発は、かつてないほど多様なツールと技術に満ちています。本書は、その中でも特に重要となる**フロントエンド技術**の基礎を、実践的なコードを交えながら解説します。



図形の説明文

上記の図形は、画像の例です。

2.1 CSSの基本原則

CSS（Cascading Style Sheets）は、Webページの見た目を整えるための言語です。その最も重要な役割は、HTMLの構造とプレゼンテーションを分離することにあります。これにより、コンテンツの変更を最小限に抑えつつ、デザインを柔軟に変更できます。

2.1.1 セレクタとプロパティ

CSSは、セレクタとプロパティの組み合わせで記述します。セレクタはスタイルの適用対象を指定し、プロパティは適用するスタイルを定義します。

2.1.2 ボックスモデル

Web上のすべての要素は、ボックスとして描画されます。この「ボックスモデル」を理解することは、レイアウトを正しく組む上で不可欠です。ボックスは、以下の4つの領域から構成されます。

1. コンテンツ領域
2. パディング
3. ボーダー
4. マージン

- a
 - b
 - c
- d

3.1 JavaScriptとDOM操作

JavaScriptは、Webページに動的な動きを与えるためのプログラミング言語です。DOM（Document Object Model）を操作することで、ページの要素を動的に変更できます。

DOMは、HTMLドキュメントをノードのツリー構造として表現します。このツリー構造を操作することで、JavaScriptは要素の追加、削除、属性の変更などを行えます。

— MDN Web Docs

3.1.1 `querySelector` の使用

要素を選択する最も一般的な方法の一つが `querySelector` です。

```
// IDが`myElement`の要素を取得
const element = document.querySelector('#myElement');

// クラスが`card`の最初の要素を取得
const card = document.querySelector('.card');
```

4.1 比較表

プロパティ名	役割	単位
margin	要素の外側の余白	px, %, em など
padding	要素の内側の余白	px, %, em など
border	要素の境界線	px, solid, dashed など

あとがき

本書を最後までお読みいただき、ありがとうございました。イエナリは「自由に書く」を合言葉に、毎回メンバーそれぞれが興味の赴くままに筆をとっています。今回も、普段の業務ではなかなか触れられないテーマや、個々の情熱が詰まった内容が集まりました。

少しでも「面白い」「やってみたい」と感じていただけたなら、これ以上の喜びはありません。これからもイエナリは、ゆるく、でも確かに「ものづくりを楽しむ場」として続いていきます。次号もどうぞお楽しみに。

イエナリ

20xx年xx月xx日 初版

- 発行 イエナリ
 - 印刷 イエナリ印刷
-

© 2022 イエナリ製作委員会